

地域? 関係人口? リアルな形でイベント ENTRANCE FREE

豊かさ? 未来? サステイナブル? イノベティブ? サーキュラーエコノミー?

幸せ? ポストコロナ? 多様性? 多拠点生活?

環境省presents **SDGs ローカル ツアー 2021**

写真: 伊ノ部 大輔

# 環境省presents SDGsローカルツアー-2021 開催レポート

2月26日(金)の徳島県・上勝町ゼロ・ウェストセンターでの開催を皮切りに、全国9ヶ所で開催されたオンラインイベント「環境省presents SDGsローカルツアー-2021」が3月22日(月)の東京都・目白センターRスタジオでの実施をもって終了となりました。参加者の方の感想を一部ご紹介します!


**2月26日 徳島県勝浦郡 上勝町ゼロ・ウェストセンター**



大塚 桃奈さん  
『Big Eye Company』CEO  
(Chief Environmental Officer)

- ✓ 指出さんがおっしゃっていた、柔らかなSDGsという言葉がしっくりきました! いい言葉だなと思いました!
- ✓ 何を聞いてもやはり難しく考えすぎず、「楽しい」「いいね」と思わせるアプローチが必要ですね。


**3月11日 奈良県山辺郡 Ume,yamazoe**



梅守 志歩さん  
「ume,yamazoe」代表

- ✓ 求めているものは今の生活の延長線上にあることを再度気づき、まずは自身の生活を深掘りしてゆこうと思いました。
- ✓ 自分の中ではやはり採算度外視でまずは梅守さんたちのような外部から来て盛り上げようとしてくれる若い子たちを応援していきたいです。


**3月1日 岐阜県各務原市 KAKAMIGAHARA STAND**



長縄 尚史さん  
『かかみがはら暮らし委員会』代表理事

- ✓ 特に「SDGs的な取組をしよう」と言ったスタートでは無い所が面白い。そして、楽しめない「持続可能とはならない」のだと改めて感じました。
- ✓ 単発ではなく、継続していく日常を作っていくということに大きな大きな共感と感銘を受けました。地域コミュニティという視点では、(もちろんイベントも大切ですが) 日常に溶け込めるかっていうことが大事だと感じました。


**3月19日 北海道釧路市 阿寒・釧路ゲストハウスコケッコウ**



名塚 ちひろさん 『ドット道東』理事

- ✓ ローカルとSDGsを絡めて考えたことがこれまでありませんでした。自分もローカルに関わる一人として関わり方の実例そのものが発見でした。
- ✓ SDGsは義務感みたいなものを感じておりましたが、「楽しい」、「おしゃれ」というイメージを持てるようになりました。楽しい、おしゃれだから続けることにより、人が集まり、コミュニティ(社会)ができ、未来を作っていくという考え方も新しい学びでした。


**3月9日 秋田県秋田市 亀の町ストア**



東海林 諭宣さん  
『See Visions』代表取締役

- ✓ 自分の身近な人たちと、SDGsというキーワードが出たら、ゆるふわと自分事なんだよ〜ってお話を、少しづつしてみたいと思いました。
- ✓ SDGsの視野が一気に広いものとなりました。私の地域でも素敵な活動、起業されている方がいらっやいます。SDGsはまだ認知されてないため、その活動もSDGsと結びついていることを多くの方に伝えていきたいと思いました。

**3月8日 広島県呉市 乙女座**



トム 宮川 コールトンさん  
写真家・ライター  
『The Tea Cosy』運営

- ✓ 「地域循環共生圏」は環境関係の言葉かと思っていましたが、そうとも限らないのだなあ、と思いました。
- ✓ SDGsは、知ってはいて心がけてはいるものの、実際にテーマにしたイベントに参加したのはほぼはじめてだったので勉強になりました。お二人ともとても楽しそうにお話なさるので、誰かがやっている取組に対して、肯定的にいいね、いいね、と思っていける心の在り方も真似したいと思いました。


**3月22日 東京都新宿区 目白センターRスタジオ**



田中 元子さん 『グランドレベル』代表  
田中 康嗣さん 国土交通省

- ✓ SDGsは決してゴールではなく、きっかけなんだということを聞き、目が覚めたような気持ちでした。どうしてもSDGsを目指すように話してしまいましたが、2030年が来たって終わるわけではないし、それまでにSDGsをきっかけとして、より良く生きるにはどうすればいいかなということを自分ごととして考えていければいい、と感じました。
- ✓ SDGsを課題解決のためにとりむという啓発の違和感、ゆるふわのこと、うわべでなく自分の奥深くから出てくる言葉のまっすぐな届き方、ひとつひとつ・ひとりひとりがそこにいることへの感謝や受容。本当に多くの気づきをくださった今日の場をオンラインで開いて下さったことに感謝します。


**3月12日 宮崎県児湯郡 チャレンジフィールド**



高橋 邦男さん  
『こゆ地域づくり推進機構』  
執行理事/最高執行責任者

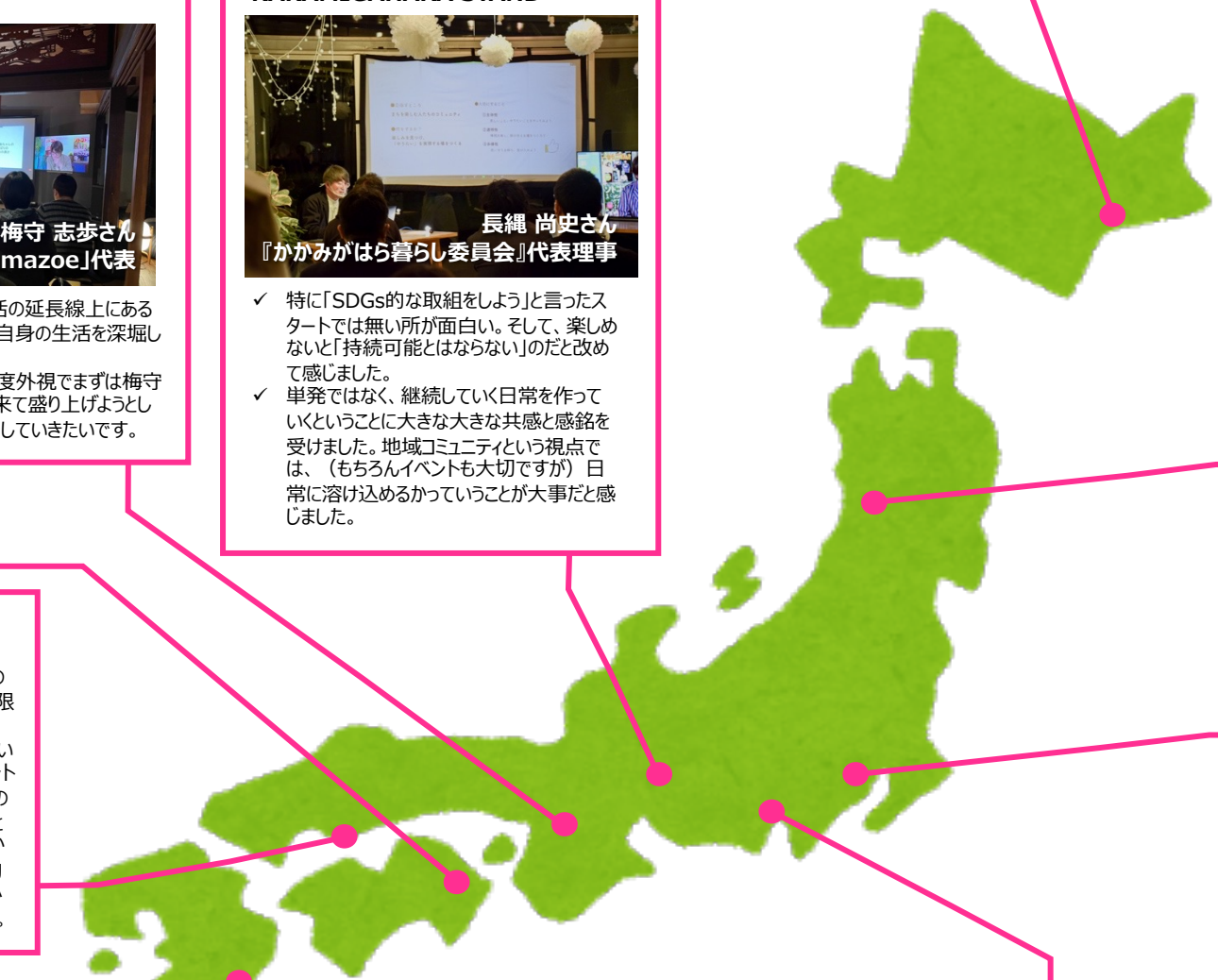
- ✓ 3回聞いたこのシリーズの中で、「個人が持続可能であること」が一番大事かもと思いました。
- ✓ なかなかやりたいことを行動に移せていなかったのですが、背中を押してもらえた感じです。
- ✓ SDGsを難しくとらえなくていいのだなと思えました。ゆるく、小さく、動き始めたいと思った。

**3月15日 静岡県三島市 みしま未来研究所**



山本 希さん 『みしまびと』代表

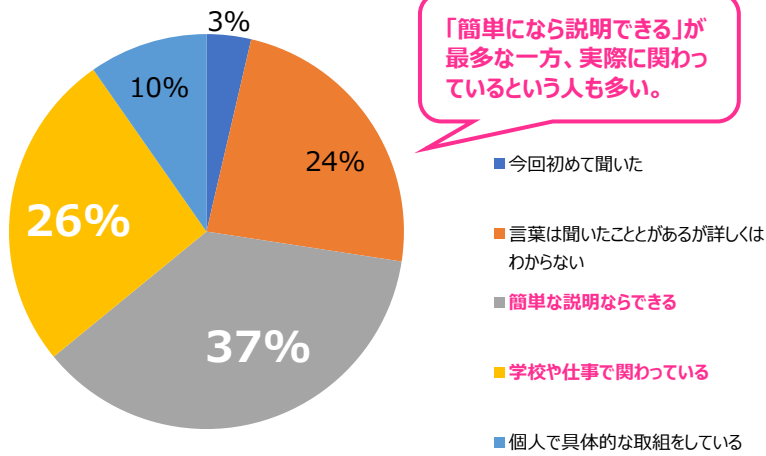
- ✓ 都市型の関係案内所として、三島市の人のつながりを新たにつくり出す需要に応えた点。また外に目を向けるばかりでなく、リアルに感じられる地域内で様々な分野に視野が広がられる可能性が素敵でした。
- ✓ セミナー等の人の講義や話を聞く機会は多くありますが、こんなにも主体的に捉えられ、何より「よし、自分もやってみよう」と力がみなぎることはありませんでした。



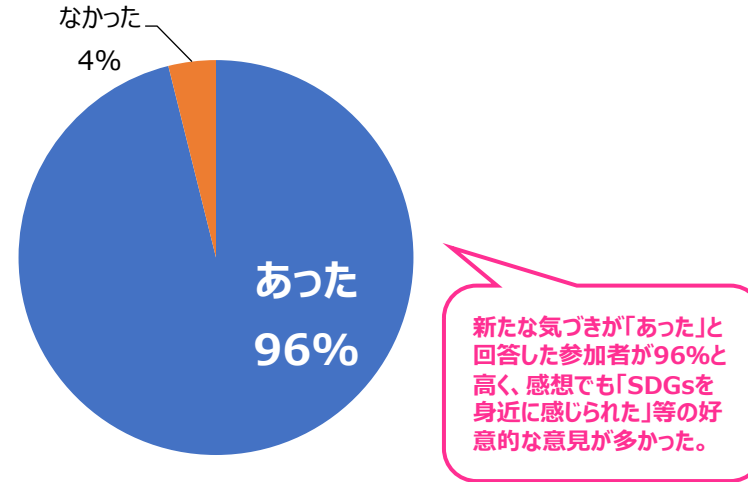
# 参加者アンケート結果

全9会場のアンケート結果を一挙公開！参加者の満足度も高く、気づきの多いトークイベントとなりました（N=412）

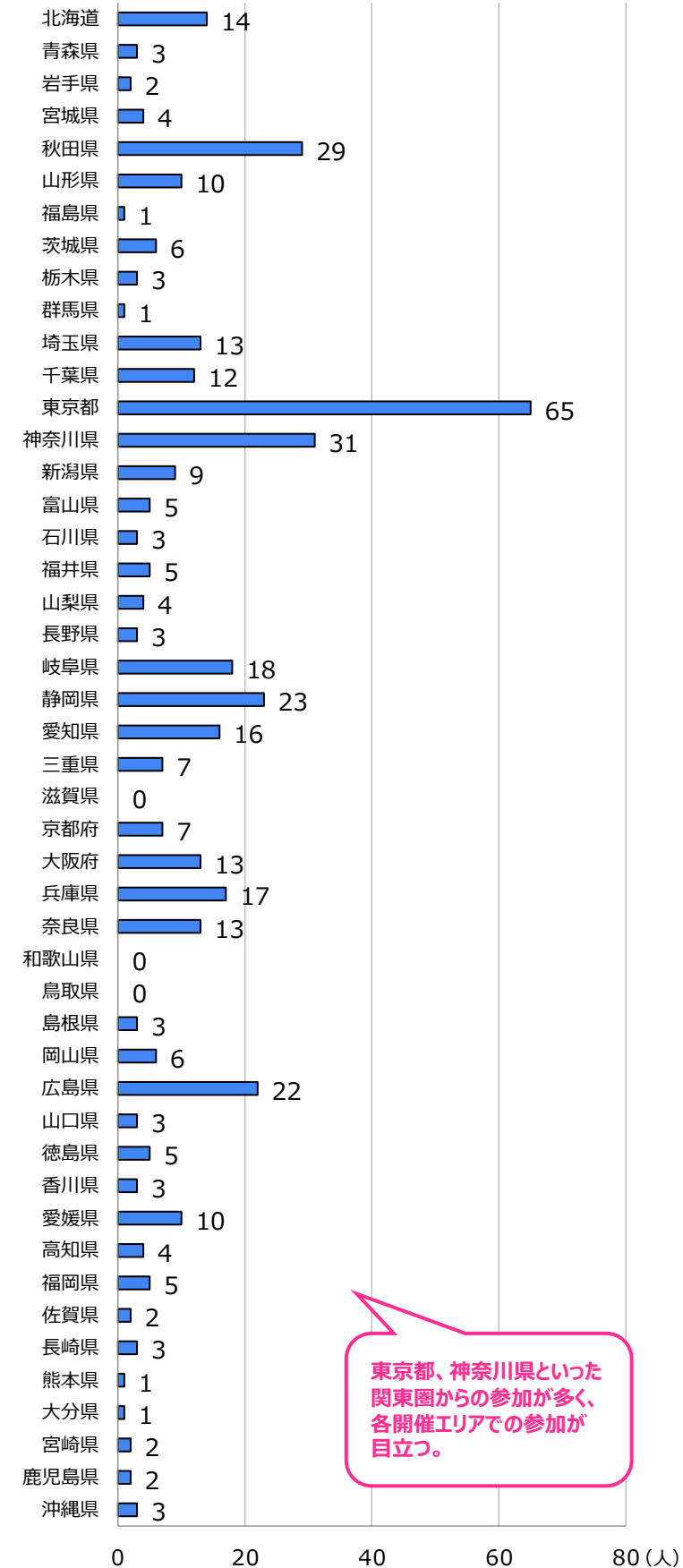
## SDGsについての事前知識



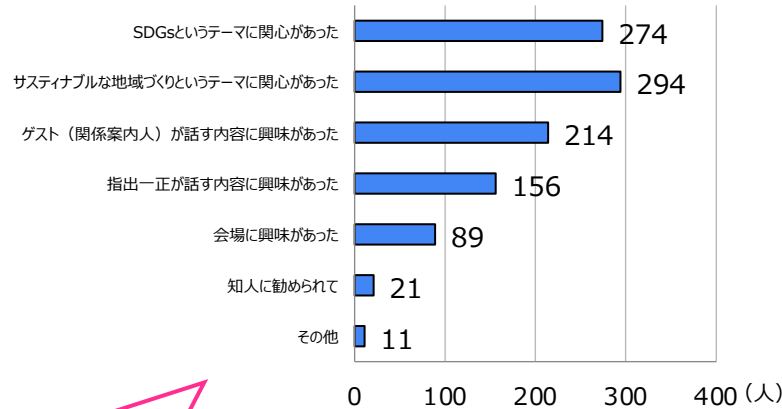
## 新たな気づきの有無



## 参加者の居住地

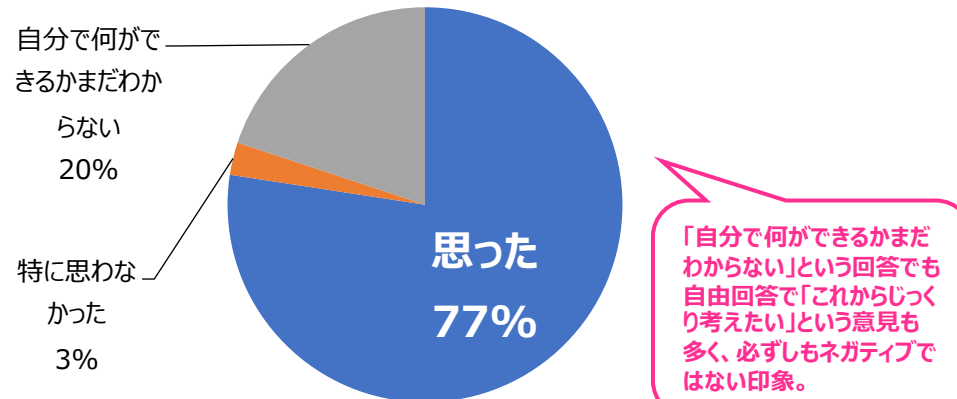


## イベントに参加した理由（複数回答）

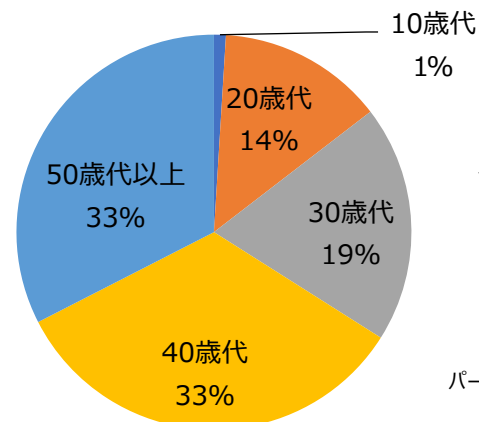


SDGsと同程度に「サステナブルな地域づくり」への関心が高く、実際に地域づくりを実践する中で継続性に課題を感じている人が多かったと推測される。

## なにか行動を起こしてみようと思ったか

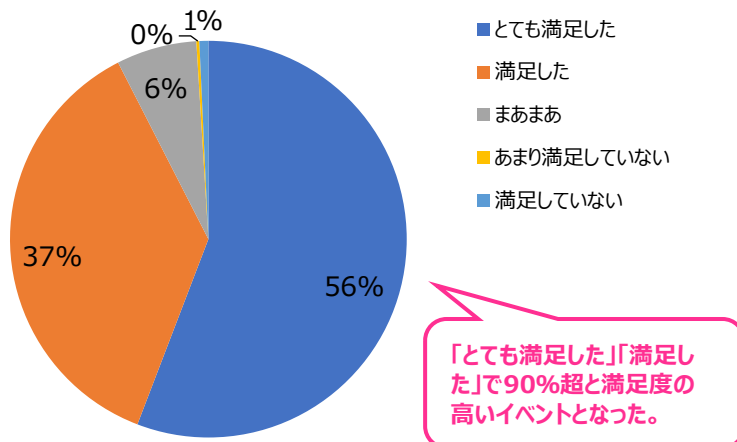


## 参加者の年齢層

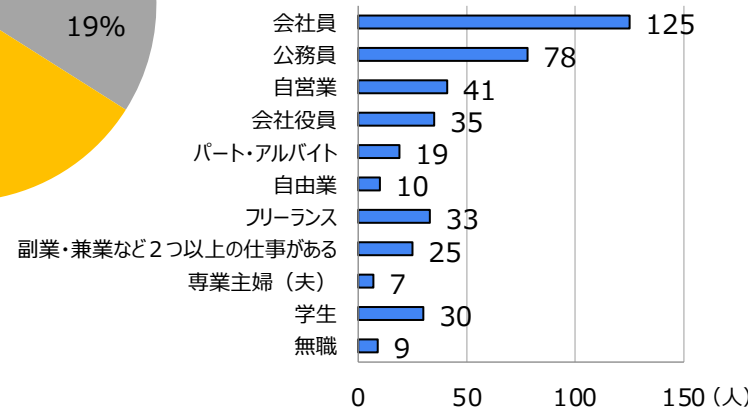


比較的幅広い年齢層の方が参加。会社員や公務員が多数を占める一方、フリーランスや副業・兼業の方も。

## イベントの満足度



## 参加者の職業



東京都、神奈川県といった関東圏からの参加が多く、各開催エリアでの参加が目立つ。